

令和6年度 岐阜市立陽南中学校 学校経営の全体構想

岐阜市の教育の基本方針と目指す姿

学校・家庭・地域の誰もが生命の尊厳を理解し、互いに心を開く対話を重ね、一人ひとりが価値ある大切な存在として互いに認め合う教育を推進する

【目指す教職員の姿】

教職員が高い専門性を發揮しつつ、チームとして子どもと向き合い続々、子どもも教職員も「きまとチャレンジできる」言葉感に支えられた「温かく対話を空間のある学校」をつくる

【目指す子どもの姿】

すべての子どもが安全・安心な環境の中で、他者との協働・信頼を通じ、自己を認識し、自らの選択と行動によって幸せな未来をつくり出せる力を育む

【目指す家庭・地域の姿】

保護者や地域住民がコミュニティ・スクールなどの多様な地域資源を活かし、大人も子どもも学び・語り・支え合う、持続可能な教育のまちを創造する

第4期岐阜市教育振興基本計画2/5 「希望あふれる未来を自ら拓く力を育む教育」

学校の教育目標 (目指す生徒の姿)

- 【わかる】 課題に向かって、主体的に学習に取り組む生徒
【やりきる】 粘り強く心身を鍛える生徒
【助けあう】 思いやりをもって、仲間と協力できる生徒

合言葉

明日への期待感

自他を大切にし、希望あふれる未来を自ら拓く力を身に付ける陽南中学校

↓
「学校の教育目標の具現に徹する」(目標の知徳体の三つ力=生きる力)

教職員の志

一人一人の生徒が、楽しく安心して充実感を味わう日々を過ごし、現在そして将来にわたり、夢と希望、自信と誇りをもって、自ら未来を切り拓き、生き抜くために必要な確かな力を身に付けるよう最善を尽くす

目指す姿

【教職員】

「働きたい」学校

- ・豊かな人間性と確かな専門性指導技術等が身に付く学校(働きやすい学校)

【生徒】

「学びたい」学校

- ・生徒を真に学びの主体とし、一人一人のよさが輝き、未来への礎となる力が身に付く可能性を広げ伸ばす学校

【保護者・地域】

「応援したい」学校

- ・地域とともにある学校(地域の教育力・多様な資源を活かし反映する学校)

基本方針

- ・師弟同行(感謝とお願い)
- ・風通しのよい職員室づくり
- ・豊かな人間性と専門性の追求(校務分掌、自己研鑽等)
- ・岐阜市の計画の進行状況に照らした教育活動の見直し、改善
- ・学校の教育目標の具現に徹する教育活動の充実

- ・安全安心な学校、居場所のある学校(命・自他を大切にする)
- ・楽しく学力が身に付く授業
- ・集団(よりよい人間関係)と個(多様な個性や能力の伸長)の調和の取れた教育活動の推進
- ・多様な学びの工夫

- ・保護者・地域との密接な情報発信と収集
- ・学校運営協議会、保護者等との協働
- ・関係機関との協力体制
- ・地域行事やボランティア活動への参加充実

共通指導基盤

「いのち」の教育【生命の尊厳・よりよく生きる(立志)】を基盤に

・笑顔と感動の教育「明るくさわやかに伸ばす・自立と創造」

(寄り添う【共感的理解】諭す指導【心理的安全性の保持】)

※効果を高めるために ①基本的生活・学習習慣の育成 ②知徳体をバランスよく育成 ③自他を大切にする人間関係の育成

R6年度重点施策

- 「やってみる、鍛え合う、高め合う、誇りをもつ」力を付ける学級経営S4の在り方の見直し、改善
- 効果的効率的に力を付ける教育課程「時間・内容」の工夫・改善
- ・不登校・いじめ等生徒指導の未然防止等体制強化 ※「ここタン」
- ・ロイロノート等ICTを効果的に活用する教育体制の充実
- 未来を自ら拓く力を付ける主題研究・学習指導の推進

- 探究を核とした授業づくり
- ・総合的な学習の時間等の充実「平和教育、キャリア教育等」「陽南MIRAI'S」(ぎふに愛着と誇り)
- ・全ての教育活動の「生命の尊厳、よりよく生きる」に関わる内容の取り出しと平和や自己実現につなぐ教育の充実
- ・楽しく確かな学力が身に付く学び方の定着と学習習慣づくり

- ・各種情報発信の充実(HP・メール・連絡帳等)
- 全部活動の地域移行の実現【休日の部活動→保護者クラブ化】
- ・学校運営協議会主催(協働)による教育活動の充実
- ・保護者・学校関係者による学校評価活動の充実・積極的な学校開放、地域行事への参加、協働
- ・小学校、高等学校及び関係機関との積極的な連携

評価 還元 PDCA の方法

- ・主任会、運営委員会、打合せ会の充実
- ・教育方針の一貫した各種提案
- ・方向性(期待感)を示すメッセージ

- ・感謝とお願いの通信「和顔愛語」他
- ・HP等の積極的公開
- ・各種アンケート等評価 等々